

平成30年度活動報告

実施期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日

項目	事業内容
<p>(1) 路上生活者や生活困窮者発見のための活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●炊出し <ul style="list-style-type: none"> ①甲府市及び周辺地域の路上生活者や生活困窮者を対象に（毎週木曜日、甲府カトリック教会にて）を50回実施し、延べ1,321人に食事を提供した。来場できない方には延べ183人に弁当を届けた。炊出し会場では看護師による健康相談も行い、延べ475人の利用があった。 ②山梨英和保護者会のボランティアが定例で参加した。 ●パトロール <ul style="list-style-type: none"> ①ボランティアによる甲府市及び周辺市町部の河川敷、公園等の巡回パトロールを隔月で実施し、路上生活者尚数、当該生活者の置かれている環境、ニーズ、生活歴、健康状態等の聞き取り調査を行うとともに、弁当配布等による支援を行った。8月と12月は夜間のパトロールを行い、昼間発見できない方への対応をした。 ②職員によるパトロールも週1～2回実施した。
<p>(2) 生活困窮者支援のための活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ライフ荘 <ul style="list-style-type: none"> ①甲府市、山梨市、笛吹市、中央市、都留市からの一時生活支援事業受託により、緊急一時宿泊所にて住居を失った方への衣食住の支援を行った。利用者は64名、宿泊数は532泊であった。 ●訪問相談支援 <ul style="list-style-type: none"> ①ライフ荘利用者や路上生活者及び在宅生活困窮者宅を訪問し以下の相談支援活動を行った。 生活保護申請26名、就労相談延べ211名（就労実績11名）、健康相談延べ665名、病院受診同行延べ20人、アパート手配25名等。 ②看護師による巡回健康相談を延べ190人に行い、困窮者の健康維持向上のための助言や問題発見を行った。 ③甲府市からの要請により、ひきこもりの方への定期訪問及び、生保受給や就労によって一旦支援終了した方へのフォロー訪問を開始した。
<p>(3) 地域連携活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●生活困窮者には心身の健康状態の悪い方が多いことから、地域の医療機関等との連携を深めた。 <ul style="list-style-type: none"> ①無料低額診療事業 … 甲府共立病院、石和共立病院、住吉病院 ②障害者支援 … 高次脳機能障害者支援センター（甲州リハビリテーション病院）、障害者基幹相談支援センター（りんく） ③独居高齢者支援 … 地域包括支援センター ●当法人の就労支援に協力いただける企業等を新規開拓した。 一般企業（建設関係、派遣関係）、福祉施設（A型就労事業所）
<p>(4) 普及啓蒙活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●当法人の活動への理解を深めていただくため、外部への情報発信を強めた。 山梨県立大学及び共立高等看護学院の講義に講師として参加、山梨大学との共同研究、福祉専門誌の取材協力等。 ●炊出し500回を節目に、マスコミを通じて当法人の取組みを社会に広報した。 ●ニュースレターを2回（5月、10月各1500部）発行した。関連行政機関、協力団体、支援者等に送付し活動の重要性と成果・課題の普及に努めた。 ●ホームページを拡充し、メールによる相談受付も行った。